

2026年度[第20期生] 助成対象者募集

2025年
8月25日(月)～
10月31日(金)

Do the challenge

ヤマハ発動機スポーツ振興財団は、スポーツに関連する幅広い分野で世界の舞台へ大きくはばたこうとしているあなたの情熱的なチャレンジを応援します。

グローバルに活躍することを目指し、高い目標を掲げて取り組んでいる、個人の方、チーム・グループのみなさん、「スポーツチャレンジ助成」制度を活用して、夢や目標の実現に集中的に取り組む、充実した1年を過ごしませんか。



YMFSスポーツチャレンジ助成 2026年度〈第20期生〉 助成対象者募集

[募集期間]

2025年
8月25日(月)～
10月31日(金)

プロセス重視の独自サポートプログラムによる価値ある1年間

YMFSでは「チャレンジの成果」はもとより、高いチャレンジ目標の設定やそこに至る「プロセス」も大切にしています。
PDCAサイクルをしっかりと実践し、さまざまな経験や交流による成長や向上のきっかけづくりも行っていく、
プロセス重視の独自サポートプログラムを準備しています。

体験分野

世界にはばたく逞しい人材の育成を目的に、アスリート、指導者、審判など、スポーツに関連する幅広い分野から、我が国のスポーツの普及・振興や競技水準向上につながる、高い志、明確な目的・目標、そして具体的なプロセスを持ち、チャレンジスピリット、フロンティアスピリットあふれる方を募集しています。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に、ジュニア・ベーシック・アドバンスドの3カテゴリーを設定しています。ご自身のチャレンジテーマに合ったカテゴリーを選択し、ご応募ください。

■募集要項

カテゴリー	応募資格	助成金額	助成件数	助成期間
ジュニア	ジュニア世代の国際大会での実績を有する、2013年4月1日以前生まれ(応募時、中学1年生以上)の個人および、これによって構成されるチーム	1件に対し、 上限70万円	ジュニア・ベーシック 合わせて10件程度	1年間 (2026年4月～)
ベーシック	世界選手権など国際レベルを目指す、2011年4月1日以前生まれ(応募時、中学3年生以上)の個人および、これによって構成されるチーム	1件に対し、 上限100万円		
アドバンスド	世界選手権など国際レベルでの実績を有する、2011年4月1日以前生まれ(応募時、中学3年生以上)の個人および、これによって構成されるチーム	1件に対し、 上限150万円	若干名	

■注意事項: ①プロ契約選手(競技を通して金銭を受受している方)や、他の団体等から助成または補助金を受ける方は当財団の助成対象外となります。
②公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)または日本パラリンピック委員会(JPC)の加盟競技団体など、中央・地方競技団体の強化責任者(強化部長、監督など)による推薦が必要となります。
③体験活動が海外留学・在留を伴う場合、留学先・在留先の学校や団体、機関の受け入れが確定している方(入学・受入許可証等を提出のこと)が対象となります。
④同一の個人/チームの受給回数にはカテゴリー毎に上限があります。(ジュニア1回・ベーシック2回・アドバンスド1回、計3回まで)

研究分野

世界にはばたく逞しい人材の育成を目的に、スポーツ医・科学、スポーツ文化など、スポーツに関連する幅広い学問分野から、我が国のスポーツの普及・振興や競技水準向上につながる、自然科学・人文社会における学術的価値の高い学問・研究を目指す方を募集しています。現在までの実績や今後の活動目標などを指標に、奨励・基本の2カテゴリーを設定しています。ご自身のチャレンジテーマに合ったカテゴリーを選択し、ご応募ください。

■募集要項

カテゴリー	応募資格	助成金額	助成件数	助成期間
奨励	奨励① 助成申請時、大学院博士課程(博士後期課程)在籍中もしくは満期退学者で、1995年4月2日以降生まれの方	1件に対し、 上限60万円	奨励①②合わせて 5件程度	1年間 (2026年4月～)
	奨励② 助成申請時、大学院博士号取得後3年以内の方で、1990年4月2日以降生まれの方	1件に対し、 上限80万円		
基本	助成申請時、大学院博士号取得後3年以上で、大学や研究機関等で研究者として活動に従事する、1983年4月2日以降生まれの方 ※教授職または教授職相当の職位の方は除きます。	1件に対し、 上限120万円	10件程度	

■注意事項: ①他の助成団体等から助成または補助金を受ける方は、当財団の助成対象外となります。②大学や研究機関等の指導責任者による推薦が必要となります。
③研究活動が海外留学・在留を伴う場合、留学先・在留先の大学や研究機関の受け入れが確定している方(入学・受入許可証等を提出のこと)が対象となります。
④研究助成金における大学等の管理費(オーバーヘッド)への充当は認めておりません。
⑤同一の個人/グループの受給回数にはカテゴリー毎に上限があります。(奨励①:1回・奨励②:1回・基本:1回、計3回まで)

申請から選考までの流れ

- 1 応募申請 当財団WEBサイト(www.ymfs.jp)にて電子申請を受け付けます。
【申請締切】2025年10月31日(金)正午(日本時間)
- 2 1次審査 書類選考 2025年12月中旬予定
- 3 2次審査 面接選考 2026年1月中旬予定(都内会場)
- 4 決定 2026年2月予定

●申請はお早めをお願いします。●本募集期間中に応募できる件数は、1人/1チーム・1グループあたり1件のみとします。
●チーム・グループは、代表者が申請を行ってください。

スポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング、 中間報告会

当助成に採択された方は、助成開始時・終了時に行われるスポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング(1泊2日の合宿形式)と中間報告会への参加が義務づけられます。

スポーツ・チャレンジャーズ・ミーティング
2026年3月14日(土)・15日(日)
開催地: 東京都内近郊

中間報告会
2026年10月頃
※開催日の中から、1日を選択して参加

